

技 能 実 習 計 画

作成日： 2022 年 8 月 8 日

1 申請者	法人	①実習実施者届出受理番号	1806000080			
		(ふりがな)	かぶしきがいしゃ まるばつしょうかい			
		②氏名又は名称	株式会社 ○×商会			
		③住所	〒 476-0002			
			愛知県東海市名和町一番割下 x x x x (電話： 052-123-4567)			
		(ふりがな)	さわつばし しょうじ			
		④代表者の氏名	澤津橋 聖司			
		⑤法人番号	8180001014610			
		⑥役員の氏名、役職名及び住所	氏名	役職名	住所	
			①	さわつばし しょうじ 澤津橋 聖司	代表取締役	〒 467-0043 愛知県名古屋瑞穂区岳見町 x x x
②	さवादたろう 沢田太郎		専務取締役	〒 467-0043 愛知県名古屋瑞穂区岳見町 x x x		
③				〒		
④				〒		
⑤				〒		
⑥				〒		
⑦				〒		
⑦業種		大分類（ E 、 製造業 ） 小分類（ 229 、 その他の鉄鋼業 ）				
2 技能実習を行わせる事業所	(ふりがな)	かぶしきがいしゃ まるばつしょうかい なわこうじょう				
	①名称	株式会社 ○×商会 (名和工場)				
	②所在地	〒 476-0002 愛知県東海市名和町一番割下 x x x x				
(ふりがな)	しもかわ つよし		役職名	常務取締役		
③技能実習責任者の氏名及び役職名	下川 剛司					

	(ふりがな)	かりやま たけし		役職名	名和工場長
	④技能実習指導員の氏名及び役職名	荻山 武志			
	(ふりがな)	しもむら みき		役職名	なし
	⑤生活指導員の氏名及び役職名	下村 美樹			
3 技能実習生	①氏名	ローマ字	HAN THI HONG HANH		
		漢字			
	②国籍 (国又は地域)		ベトナム		
	③生年月日、年齢及び性別		1995年7月17日 (27 才) 性別： (男 ・ (女))		
④帰国(予定)期間		(~)			
4 実習生の区分		<input type="checkbox"/> A 第一号企業単独型技能実習 <input checked="" type="checkbox"/> D 第一号団体監理型技能実習 <input type="checkbox"/> B 第二号企業単独型技能実習 <input type="checkbox"/> E 第二号団体監理型技能実習 <input type="checkbox"/> C 第三号企業単独型技能実習 <input type="checkbox"/> F 第三号団体監理型技能実習			
5 技能実習の内容	①移行対象職種・作業の場合	コード番号 (6-6-1)			
		職種名 (鉄工) 作業名 (構造物鉄工作業)			
	複数実習の場合	コード番号 ()			
		職種名 () 作業名 ()			
	②移行対象職種・作業以外の場合				
③入国後講習		第3面「入国後講習実施予定表」のとおり			
入国前講習実施の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
④実習		第1号技能実習にあつては第4面「実習実施予定表」、第2号技能実習又は第3号技能実習にあつては第5面「実習実施予定表(1年目)」及び第6面「実習実施予定表(2年目)」のとおり			
6 技能実習の目標	<input checked="" type="checkbox"/> 技能検定 (試験名： 技能検定 、 級： 基礎級) <input type="checkbox"/> 技能実習評価試験 (試験名： 、 級：) <input type="checkbox"/> その他 (内容：)				
	複数実習の場合	<input type="checkbox"/> 技能検定 (試験名： 、 級：) <input type="checkbox"/> 技能実習評価試験 (試験名： 、 級：) <input type="checkbox"/> その他 (内容：)			
7 前段階の目標の達成状況	①目標の達成	<input type="checkbox"/> 技能検定 (試験名： 、 級：) <input type="checkbox"/> 技能実習評価試験 (試験名： 、 級：)			
		複数実習の場合	<input type="checkbox"/> 技能検定 (試験名： 、 級：) <input type="checkbox"/> 技能実習評価試験 (試験名： 、 級：) <input type="checkbox"/> その他 (内容：)		
	②前段階の技能実習計画の認定番号		認		
8 技能実習の期間及び時間数		延べ期間 1 年 0 月 0 日間 (2019年3月20日 ~ 2020年3月18日) 合計時間： 2039.3 時間 (入国後講習： 176 時間、実習 1863.3 時間)			

9 団体 監理 型 技能 実習	①監理団体の許可番号	許				
	②監理団体の許可の別	<input type="checkbox"/> 一般監理事業 <input type="checkbox"/> 特定監理事業				
	(ふりがな)	あーるあんどでいそふとうえあきょうどうくみあい				
	③監理団体の名称	R&Dソフトウェア協同組合				
	④監理団体の住所	〒 450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 (その他) 電話番号： 052-541-9871				
	(ふりがな)	やまむら けいいち				
	⑤監理団体の代表者の氏名	山村 圭一				
	(ふりがな)	なごや たろう				
	⑥監理責任者の氏名	名古屋本社 太郎				
	(ふりがな)	あーるあんどでいそふとうえあきょうどうくみあい なごやほんしゃ				
⑦担当事務所の名称	R&Dソフトウェア協同組合 名古屋本社					
⑧担当事務所の所在地	〒 450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 (その他) 電話番号： 052-541-9871					
(ふりがな)						
⑨計画指導担当者の氏名						
⑩取次送り出機関の氏名又は名称	International Human Resources Trading And Technology Development Joint Stock Company (JVNET)					
10 技能 実習 生の 待遇	①報酬	賃金	月給 ・ 日給 ・ 時給	1,045	円	
		講習手当		70,000	円	
		その他		0	円	
	②雇用契約期間	期間の定め (有) (2019年4月19日 ~ 2022年3月18日) ・ 無)				
	③労働時間及び休憩	08 時 30 分 ~ 17 時 30 分				
		(休憩： 12 時 00 分 ~ 13 時 00 分 AM： 10分 PM： 10分				
	④所定労働時間	年間： 2,039.3 時間 / 週平均： 39.1 時間				
	⑤休日	会社カレンダー				
	⑥休暇	年次有給休暇 6ヶ月継続勤務した場合、10日				
⑦宿泊施設	住所：					
⑧技能実習生が定期に負担する費用	居住費： 0円 、 水道光熱費： 0円 、 その他： 0円					
11備考	<p>認定の申請に係る担当者 所属会社：R&Dソフトウェア協同組合 担当者氏名：山田高裕 職名：理事 連絡先：052-222-3333</p> <p>※ 過去1年以内に技能実習実施困難時届出書を提出した技能実習生の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>					

(注意)

- 1 1 欄の①は、この申請を行うまでに、既に法第17条の規定による実施の届出を行い、実習実施者届出受理番号を得ている者については記載すること。
- 2 1 欄の④及び⑥について、その記載事項の全てを欄内に記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。
- 3 1 欄の⑦は、日本標準産業分類の大分類及び小分類の記号及び名称を記載すること。
- 4 2 欄について、技能実習を行わせる事業所が複数あり、その記載事項の全てを欄内に記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。
- 5 3 欄の①は、ローマ字で旅券（未発給の場合、発給申請において用いるもの）と同一の氏名を記載するほか、漢字の氏名がある場合にはローマ字の氏名と併せて、漢字の氏名も記載すること。
- 6 3 欄の④は、第3号技能実習に係る申請である場合には、第2号技能実習の終了後第3号技能実習の開始までの間又は第3号技能実習開始から1年以内における本国への一時帰国の期間（一時帰国する予定の期間を含む。）を記載すること。帰国期間が複数あり、その記載事項の全てを欄内に記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり。」と記載し、別紙を添付すること。
- 7 5 欄の①及び②について、移行対象職種・作業である場合には、主務大臣が別途定めるコード表を参照した上でコード番号、職種名及び作業名を記載すること。移行対象職種・作業でない第1号技能実習に係る技能実習計画である場合には、技能実習の内容が分かるように具体的に記載すること。
- 8 5 欄の①について、複数の職種及び作業を実施する場合には、技能検定又は技能実習評価試験の合格に係る目標を定めた職種及び作業については、コード番号、職種名及び作業名を記載し、その他の職種及び作業については、複数実施の場合の欄にコード番号を全て記載すること。また、複数の職種及び作業を実施する理由を11欄に記載すること。
- 9 5 欄の③及び④は、技能実習の区分に応じた所定の様式で作成し、提出すること。
- 10 5 欄の③につき入国前講習を実施している場合には、その内容について別紙により提出すること。
- 11 6 欄及び7 欄について、複数の職種及び作業を実施する場合には、主たる職種及び作業については、上欄に記載し、主たる職種及び作業以外の職種及び作業については、下欄の複数実施の場合の欄に記載すること。
- 12 6 欄について、その他の欄にチェックマークを付す場合には、目標とする業務内容、水準等を具体的に記載すること。
- 13 7 欄について、第2号技能実習に係る申請である場合には第1号技能実習に係る技能実習計画において定めた目標の達成状況を、第3号技能実習に係る申請である場合には第2号技能実習に係る技能実習計画において定めた目標の達成状況を記載すること。
- 14 8 欄について、技能実習の期間が複数あり、その記載事項の全てを欄内に記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり。」と記載し、別紙を添付すること。
- 15 10欄の②について、雇用契約期間が複数あり、その記載事項の全てを欄内に記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり。」と記載し、別紙を添付すること。
- 16 11欄には、認定の申請に係る担当者の氏名、職名及び連絡先を記載すること。また、過去1年以内に技能実習実施困難時届出書を提出した技能実習生の有無（※印）について、該当する欄にチェックマークを付すこと。その他伝達事項があれば併せて記載すること。